

談話会通信

第43号
東京蜘蛛談話会

「春日野に時雨降る見ゆ 明日よりは黄葉かざさむ 高円の山」
これは藤原八束の歌ですが、そろそろ紅葉の名所がニュースに出てくる季節となりました。ジョロウグモも卵のうづくりには忙しい、きょうこの頃です。みなさん、いかがおすごしのこぼしうか。あちこちからの、いろいろなお便りを、心よりお待ちしております。

。住所変更

小林 健一 テモエズ 横浜市、港北区、篠原東3丁目8-16
オモコーポ・長谷川

tel. 045~434~4069

(東京→神奈川県)

観察・採集会のお知らせ

問い合わせ連絡は事務局 加藤輝代子

日. 5月15日・7月24日・10月16日・1984年2月19日の日曜日

場所：五日市 広徳寺周辺

集合場所と時間：武蔵五日市駅前(国鉄五日市線)

午前10時(雨天決行)

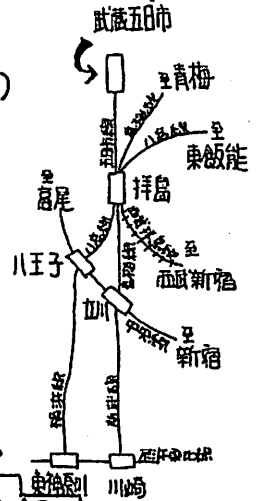
(立川発 9:05・9:16の直通を御利用下さい。新宿始発 8:48直通“特快あきがわ号〔10両のうち後3両〕”がたいへん便利です。)

5月には帰り間ぎわに雨に降られてしまいました。

カケをお忘れなく。お弁当も

広徳寺までの地図は通信No.42で

合同例会は12月4日(日)に行なわれます。くわしくはp.6にて



採集・観察会に参加して 井上居枝

朝方ちょっとお天気の方々が、
心配でした。雨が降ると、
採集・観察会のお天気が、
よいくらいの緑が濃くなり、
まわりも、緑が濃くなり、
とはやはりの様子でした。

少し歩くと、マネキグモが
いました。本当に柄が綺麗で、
り、ちょっとみただけでは、
わからないくもどした。

お寺の近くの道のスキの
葉にトリノフンダスシの卵の
……もしがいたら、この後
どてくるクモのどはないかと
おもわれるものがありました。

お寺の境内では、け、こう
大きくなっていくコクサグモ、
クサグモが多くみられました。

そして少し歩くと、たぶん
ユズだつたとおもいますが、
その葉のうらにオダカグモが
いました。

先月、赤色と黄色のフノジ
グモがいた桑畑にいましめた。
カバキコマチグモがススキの
葉をまらめた中には、いっす
の葉には、シロオビトリノフ
ンダスシがいました。

その後です。ツシストリノフンダスシ

が、カヤツリグサ科の植物の
葉の裏にいたところを、松浦
さしがつけられました。体
ツシストリノフンダスシの
のおもさで、葉はまがって
ました。手の上に乗せると、
おもさが、感じられるほど、
その場を、はなれず、
写真をと、ていました。

ツシストリノフンダスシ…
その赤ともいえない色に、白
い斑点は、ひじょうに調和が
とれていてきれいでした。こ
のクモを手にとった感じは、
忘れられないとおもいます。

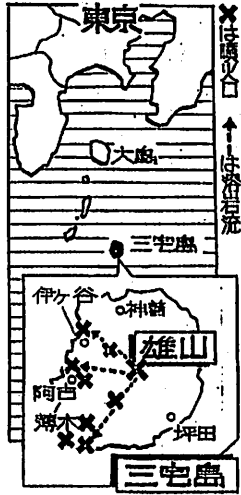
川の近くの道にトゲグモが
いました。また、おもしろい
格好をしているクモだとおも
いました。他にも、いろいろ
といました。なにしろ、良い
日でした。

- 神奈川県にすまいのある、
現在、東京都大田区におられる
井上としより、夏の採集会の
一コマをがいていただきました。
彼が自身も、高尾山で、また
清澄山でキジロオヒキグモ
などを採集され、また実験室
内では、ホシドリヒメグモ、クワモ、
トリノフンダスシを飼育されている
ように、熱心な方子です。
今度は、ご自身の手でツシス……を

三宅島のクモたちよ。

鈴木勝浩

昭和58年
10月3日、
三宅島が
21年ぶりに
噴火した。
阿古を以て
三つの年産が
全滅との
ことである。



9か所から噴火

1000℃をこえる溶岩流により、大規模な火災や爆発が起きているという。

これは地獄絵と化した島のクモはいったいどうなってしまったであろうか。

三宅島は、55.1km²ほどの小さい島です。しかし、この島には、多くの興味ある種が生息していたのです。

坪田地区の近くでは、

- ・ホシヒメグモモドキ
- ・オダカグモ
- ・ホシスジオニグモ
- ・イボカニグモ

阿古地区付近では

- ・サヤヒメグモ
- ・ヤリグモの一種

三宅島のクモの採集記録をみると、古くは、昭和初期にある。

昭和11年、仲辻氏は、次のクモを報告している。

ジグモ・ウスレナグモ・オオヒメグモ・ヤミイロオニグモ・シズゴミグモ・ギンメッキゴミグモ・チュウガタシロカネグモ・ハンゲツオスナグモ・ヤチグモ・アオオビハエトリ・アシダカグモ

また、昭和16年には、^{仲辻氏}の三宅島をタイプロカリティーとして、ナルトミダニグモを報告している。

最近では入河内氏が *kishidaia* No. 9. において 20種あまりのクモを報告している。

三宅島のクモたち、個体数の多さが、た、チュウガタシロカネグモ、シズゴミグモ、そして、海岸べりに多かった、ホシスジオニグモ、マルゴミグモ、磯場のイソハエトリは入丈夫であろうか。

クモと比べたら、火山の噴火は、比較にはるかにくさい大きなものである。しかし、クモの無事と祈らずにはいられない。

これからの三宅島のクモのガンバツを期待すると共に、

これ以後の年のクモ相の変化を調べていくことは、ひじょうに大切なことのようにおもわれるのである。

東亜蜘蛛学会15回大会に
参加して

東亜蜘蛛学会、15回大会は、
8月27、28日大分で開催され
ました。入江照雄さんはじめ、
菊屋さんは、会社を挙げて、
お世話下さいました。

講演もさることながら、国東
半島めぐりや、懇親会での、
地酒(まぎ焼酎)など、郷土色
豊か大会でした。

ほんとうにありがとうございました。

なお来年は、関東大会がお
こなされる予定です。 - (カ) -

“求む! 運営委員”

ただ今、談話会では、運営委員
を募集しています。年齢・性別等
は問いません。毎月一回(お金
曜日の運営委員会)に出席して下さ
る方でしたら、どなたでもなれま
す。とにかく、談話会を、こよな
く愛しているかたなら、どなた
でも結構です。

なお、詳しいことは事務局まで
御連絡下さい。

tel. 0473-25-4436
(加藤まで)

あなたも、運営委員に
なれる!!

・小野さん 帰国。

ドイツ留学にて、しばし東京を
離れていました。小野展嗣さんが
さま頃、帰国されました。

今後の御活躍を期待します。

Gluten Jag!

会計より

口座番号 横浜 0-1460番
・受領報告 (敬称略)

・57年度...早乙女薫・高田勝

・58年度...新海明・牧孝匡
中井恒夫・高田勝
熊田憲一・熊田理恵
大熊千代子・鶴田忠雄

・59年度...熊田憲一・熊田理恵
鶴田忠雄

会計についての御質問・御意見
は会計まで。

〒210

川崎市・川崎区、観音1-14-15
高橋 登

tel. 044-288-2921

(なるべくP.M. 9:00~P.M. 10:00
におねがいいたします)

なお、会費の納入は
おはやめにお願いします。

—昭和58年度 合同例会のお知らせ—

日時：昭和58年12月4日(日) 午前10時から

場所：目黒区立大橋区民会館

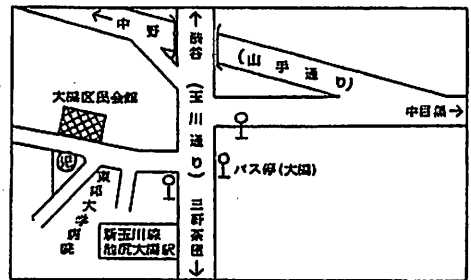
tel. 03(469)1321, 1322

今年も合同例会を開催いたします。当日は、講演発表と相互の親睦を深めていただくための簡単な懇親会を予定しております。

また、文在根氏(横国大, 留学中)の帰国にあたり、特別講演も企画しております。

たゞ今 講演を募集しております。多くの方々の御参加をお待ちしております。

参加料 | 中高校生 500円
| 一般 1500円



なおお出尺のお返事は、同封のはがきにて、11月15日までに投函下さい。

・本部

〒191 日野市 多摩平7-15~9
菅嶋 泉 方 tel. 0425-81-7128

・事務局

〒272 市川市 菅野3-1~6 西田ひろ花
加藤 輝代子 方 tel. 0473-25-4436

・会計

〒210 川崎市 川崎区 観音1~14-15
高橋 登 方 tel. 044-288-2921
口座番号 横浜 0-1460 番

・Kishidaiva 原稿受付

〒357 飯沼市 本町5-4
嶋田 順一 方 tel. 04297-3-3022

・通信原稿受付

〒343-01 北葛飾郡 松戸町 松沢3385
鈴木 勝浩 方 tel. 0489-91-2984

東京蜘蛛談話会

No. 43.

1983年10月10日発行